

レファレンスサービス演習：第10回 (教室)

2009年12月2日(水)
後期水曜2限
江草由佳
国立教育政策研究所
yuka@nier.go.jp

前回したこと

- 調査質問課題5(図書),6(雑誌)の演習
 - p.147 ~ (6) 図書・出版に関する情報源
 - p.150 ~ (7) 新聞記事・雑誌記事に関する情報源

本日のお品書き

- 調査質問課題5(図書),6(雑誌)の提出
 - p.147 ~ (6) 図書・出版に関する情報源
 - p.150 ~ (7) 新聞記事・雑誌記事に関する情報源
- レファレンスツールのメディア比較
- レファレンスツールの評価
- 次回は**図書館**です
- 第7回演習課題
- 第8回演習課題

レファレンスツールのメディア比較

- レファレンスツールは異なるメディアで提供されていることがある
 - 紙(本)、CD-ROM、DVD-ROM、Webページ
- メディアによって同じタイトルのレファレンスツールでも内容や機能など様々な相違点がある
 - 例: Webページで提供されているツールのみ動画や音声があるなど

例：『日本書籍総目録2001』p.43

- 例：小泉純一郎氏が書いた図書で、現在在庫があり、購入可能なものを知りたい
 - 印刷物(3-1図,p.43)
 - CD-ROM版(3-2図,p.44)
 - Web版(3-3図,p.45)
 - 本を探す <http://www.books.or.jp/>

本を探す <http://www.books.or.jp/>

The image shows three overlapping browser windows from Microsoft Internet Explorer displaying the Books.or.jp website. The leftmost window shows the homepage with a search form. The middle window shows the search results for the author '小泉純一郎' (Koizumi Junichiro), listing two books. The rightmost window shows the detailed page for the book '小泉純一郎の暴論・青論' (Koizumi Junichiro's Rampage and Blue Speech).

Books.or.jp 【本をさがす】 - Microsoft Internet Explorer
アドレス(D) <http://www.books.or.jp/>

Books.or.jp 【検索結果】 - Microsoft Internet Explorer
アドレス(D) <http://www.books.or.jp/ResultList.aspx?>

Books.or.jp 【書籍の詳細】 - Microsoft Internet Explorer
アドレス(D) <http://www.books.or.jp/ResultDetail.aspx?IdString=0%2cMAIN%2cNODE%2c4537961>

検索結果
著者名「小泉純一郎」
2冊みつかりました。
書名をクリックすると詳細がみられます
著者名をクリックすると、その著者の他

書名	著者
自民党の底力	小泉 純一郎 著
小泉純一郎の暴論・青論	小泉 純一郎 著

書籍の詳細
検索結果一覧に戻る▼
※「税込」は本体価格に消費税5%を加えた額を表示

小泉 純一郎 著 コイズミ ジュンイチロウ	4-6	256頁	税込 1,470円 (本体 1,400円)
--------------------------	-----	------	--------------------------

小泉純一郎の暴論・青論
コイズミジュンイチロウノボウロンセイロン

C-CODE	0095	発行年月	1997年
ISBN	4-08-780251-5 978-4-08-780251-1	出版社	集英社

この本は、以下のオンライン書店でもご購入いただけます。
書店バナーをクリックしてください。

全国書店ネットワーク E-hon 即納在庫150万冊 ジュンク堂書店 紀伊國屋書店 BookWeb ポイント還元! 楽天 楽R天 楽天 ブックス livedoor BOOKS boople セブンネット amazon.co.jp ブックサービス

(C)1997-2007 社団法人 日本書籍出版協会

ページが表示されました インターネット

例：『日本書籍総目録2001』p.45

- 例：書名にレファレンスという言葉が入っている図書で、1995年1月以降に発売され、価格が1000円から2000円の間現在の在庫があり、購入可能なものが知りたい
 - 印刷物(3-4図,p.46)
 - レファレンスからはじまる本であれば探せる
 - CD-ROM版(3-5図,p.47)
 - 価格を指定した検索が可能
 - Web版(3-6図,p.47)
 - 本を探す <http://www.books.or.jp/>

例:『世界大百科事典』p.48

- 馬頭琴とはどのような楽器か知りたい。図あるいは写真、できれば音色も聴いてみたい。
 - 印刷物(3-7,p.48)
 - DVD-ROM版(3-8図,p.49)
 - 関連項目:「胡弓」へのリンクがある
 - 動画や音声がある
 - Web版(3-9図,p.52)
 - ネットで百科
 - <http://www.kn-concierge.com/netencyhome/>
 - 3分間の無料お試し検索ができる

ネットで百科:「馬頭琴」検索結果

ログオフ
すること!

ログオフ
※↑をクリックするとログアウト
します。とどきご利用の方は終
了となりますのでご注意ください

Webcat Plus
Webcat Plusは国立情報学研究所が
一般公開している図書検索サイトです

世界大百科事典

馬頭琴 ばとうきん

モンゴルの伝統的な弦楽器(イラスト)。2弦の胡弓であるが、棹の頭部
刻が施されているのでこの名がある。馬琴とも呼ばれるが、これはモン
morin khuurの直訳であり、馬頭琴はモリン・トルゴイ・ホーレ morin tolg
この胡弓のサイズは個々の楽器によってまちまちであるが、通常、棹の
形の共鳴胴を貫通している。胴(横上辺約17cm,横下辺約27cm,縦
両面とも革が張っており、表面には彩色した模様が描かれることが多
た弦がかける。この胡弓はやはり馬の尾毛を張った弓で擦奏される
た馬の尾が妙なる音を奏でるといふ。そしてこの言い伝えは馬頭琴の起
していると考えられる。すなわち、この楽器はもと天空を駆ける星の王子
にやって来た星の王子を恋した羊飼いの娘のたくらみによって、その翼
中で力尽きて砂漠に墜落し息絶える。悲しんだ王子が愛馬をかき抱き、
と、王子の涙に触れた馬のなごからは馬頭琴に変身したといふ。したが
じん(糸巻)は(馬の)耳(チフ chikhe)と呼ばれる。

馬頭琴

世界大百科事典©株式会社日立システムアンドサービス

ページが表示されました

インターネット

おまけ: Yahoo!百科事典(小学館『日本大百科全書(ニッポニカ)』)

- <http://100.yahoo.co.jp/>
- 小学館『日本大百科全書(ニッポニカ)』が無料で検索できる



おまけ:ウィキペディア (Wikipedia)

- <http://ja.wikipedia.org/>

- フリーな百科辞書

- 有志による作成

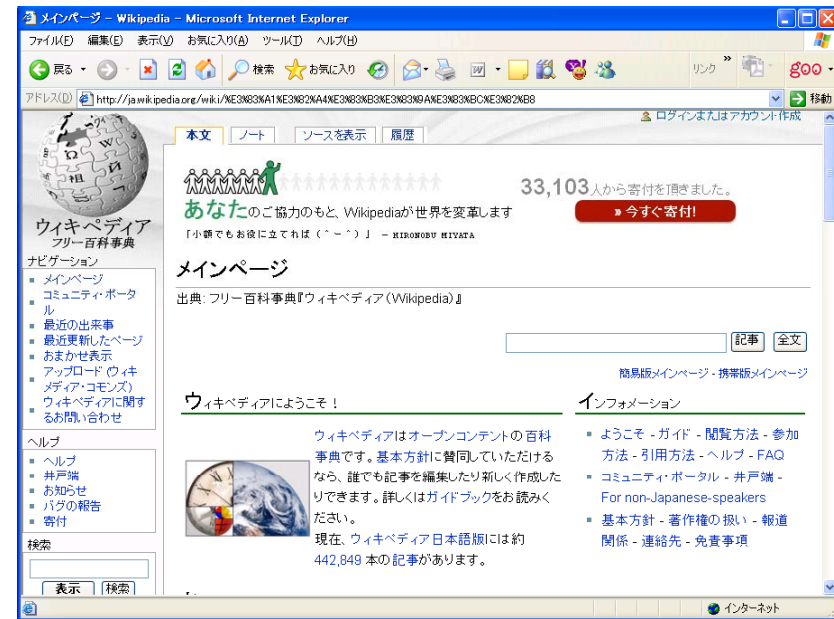
- 利用の注意点

- 出版社による編集、専門家による査読を受けていない
→誤りを含んでいたり、書きかけの記事がある

- 推奨する使い方

- まったく知らない事項の概要を知るための取っ掛けとして使用する(回答には使用しない)

- 関連項目などから公式ページや参照文献を得る



第7回演習課題(1)

- 今まで行った調査質問課題から、回答の**情報源に紙と電子メディア両方が存在**する課題を**1つ**選び、当時の回答で使用しなかった方のメディアを使って回答レポートを作成しなさい。
 - 考察:後に後述
 - 調査質問課題1(事柄)、2(歴史)、3(場所)、4(人物)
 - →電子メディアを使ってレポートを作成
 - 調査質問課題5(図書)、6(雑誌)
 - →紙メディア(本)を使って(ものによっては、電子メディア)レポートを作成
 - **×切:次々回の演習の最初に提出(2分割印刷、1枚)**
- 「レファレンスサービス演習」、「第__回演習課題・メディア比較」、「学籍番号」、「名前」、「提出日」を忘れずに記入すること

第7回演習課題(2)

- 回答用紙をWordで作成すること！
- 講義WebサイトからWord形式の「レファレンスサービス演習 回答用紙」をダウンロードしてきてWordを使って作成すること
- 2ページぴったりになるようなボリュームにすること(多すぎても、少なすぎても×)
 - 文字の大きさは等を変えない

第7回演習課題(3)

- 考察：
 - 選んだ複数メディアがあるレファレンスツールで、メディア間で異なる点に着目して、
 - メディア間で異なる点を挙げ、
 - そのレファレンスツールのメディアの使い分け方法を考察しなさい
 - 回答レポートの最後に以下を追加して考察を記述しなさい

k)メディア比較での考察

- ・メディア間で異なる点：
- ・メディアを使い分ける必要性・使い分け方法：

レファレンスツールの評価(再)

p.154～

- レファレンスツールの選択、収集の際の評価
 - 新しく刊行された・類似のレファレンスツールを選択する際の判断のため
- 新たに受け入れたレファレンスツールの評価
 - レファレンスツールの内容把握、使い方習得のため
- レファレンスコレクション更新のための評価
 - レファレンスコレクションの見直しのため。代替となる新たなツールの選択などのため
- 利用者への案内や紹介、書評作成のための評価
 - 利用者自身がレファレンスツールを活用できるように、使い方の案内等を作成するときのために必要

第8回演習課題・ レファレンスツールの評価

- 第3回演習課題(評価)を2分間のプレゼンテーションとして作成する
- **電子提出 〆切: 1/8 19:00**
 - 講義・演習Webサイトから提出しなさい
 - 課題名は「第__回演習課題・レファレンスツールの評価」としなさい
- **最終講義(1/13)に、2分間のプレゼンテーション**をしてもらいます。プレゼンテーションの練習をしておくこと！
- PowerPointで作成すること
- 1スライド目には以下を必ず記載すること
 - 「レファレンスサービス演習」、「第__回演習課題・レファレンスツールの評価」、「学籍番号」、「名前」、「提出日」